

だい 第 3 課 か

かみ
神さまはあなたを
つく
造られた



かみ
神さまについて、この
ことをおぼえて^{くだ}下さい。

かみ
神さまは、かみ
神さまににせて、はじめの男の人と女の人をつくら
れました。

かみ
神さまは、みんなをかみ
神さまの子どもになってほしと思われま
す。

かみ
神さまは、かみ
神さまの子どもを^{あい}愛し、せわをして^{くだ}下さいます。

かみ
神さまは、あなたも造られ、かみ
神さまの子どもになるように、
のぞ
望んでおられます。

あなたは、かみ
神さまがしなさいとい^いわれることをするとき、
しあわ
幸せになります。



このみことばは、^{せいしょ}聖書に
あります。^{こゑ}声をだして、5
^{かいよみ}回読んで^{くだ}下さい。

かみ
神である^{しゆ}主は、^{とち}土地のちりで^{ひと}人を
^{かたちづ}形造り、その^{はな}鼻にいのちの^{いき}息を吹
き^こ込まれた。そこで、^{ひと}人は、^{いきも}生きも
のとなった。^{そうせい}創世記 2 : 7

できるかな？

文字がぬけているところを、書きいれましょう。

1. 神さまは、始めの人のからだを造るのに、何を使われ
ましたか。
-----の-----。
2. 神さまは、あなたが、何になるのを望んでおられますか。
神さまの-----。

答 え



°♀♂± `° °0♀ `♂♀ `I

神さまは、神さまににせて、始めの人を造られ
ました。

- から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。

神さまは、始めの人を土地のちりで造られました。神さまは、
神さまのいのちを、人にふきこまれました。

- 神さまは、始めの人にアダムという名まえをつけられました。
アダムは多くの点で、神さまににっていました。●

アダムは  で見るこ
とができ  で聞く
ことが
できた。

アダムは  で歩くこ
とができ  で話すこ
とができ
た。

アダムは



はたらくことができ、遊ぶ
ことができた。

● アダムは神さまの子どもでした。 ●

神さまは、アダムを愛し、アダムのめんどうを
みました。

神さまは、アダムのために、美しい庭の家を造られました。
神さまは、その庭をエデンと呼ばれました。

日かげをつくる木や、みごとな花がありました。緑の野原
や、冷たい水の川がありました。美しい小鳥や、人なっこの
動物たちがいました。おいしいくだ物もありました。

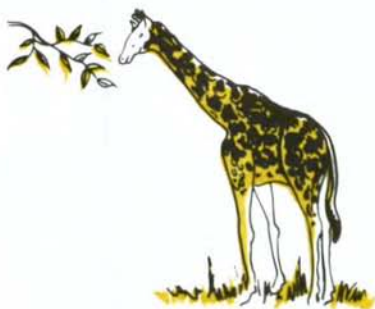


● 神さまの造られた物は、すべ
て良い物でした。 ●

アダムは、かんぜんな世界に
住んでいました。

● 神さまは、アダムにしごとを写
えました。 ● 神さまは、アダムに
手で働くことを教えられました。
アダムは美しい庭の手入れをし
ました。

神さまは、アダムに頭を使う
しごとを写えられました。アダム
は、動物や、鳥の名まえをぜんぶ
つけました。



神さまは、アダムが、ちゃんとしごとができるように、助けて下さいました。

●アダムは、神さまの言われるしごとをして、とても、幸せでした。●

アダムは、神さまを喜ばせたくて、そうしました。



まいにち、神さまは、庭にこられました。神さまとアダムは、話しあわれました。神さまとアダムは、愛しあわれました。

アダムは、人なっこの動物たちが好きでした。アダムは、きれいな鳥が好きでした。

アダムは、神さまとお話するのがだい好きでした。

でもアダムは、何かほかに、ひつようなものがありました。神さまは、アダムに何がひつようなのか、ごぞんじでした。

●神さまは、神さまの子どもたちに、何がひつようか、いつも、知っておられます。●

神さまは、アダムをねむらせました。

アダムのわきばらから、神さまは、あばらばねをとられました。あばらばねから、神さまは、女の人を造られました。

女の方はアダムを助けて、幸せになるでしょう。

かみ
神さまは、アダムを^お起こし、^{おんな}女の人
を見せられました。

アダムは、かみ
神さまが、^{あた}子え
て^{くだ}下さった^{おんな}女の人を^{あい}愛しま
した。



アダムは^{おんな}女をエバ
と^よ呼びました。

エバは、アダムのおよめさんになりました。
アダムとエバが、^{せかい}世界で^{はじ}始めの^{ひと}人です。

アダムとエバは、エデンに^{いっしょ}いっしょにいて、^{しあわ}幸せでした。
ふたりは、^{うつく}美しい^{いえ}家をもつて、^{しあわ}幸せでした。
ふたりは、おたがいに、^{あい}愛しあい、^{かみ}神さまを^{あい}愛しました。

- アダムとエバは、ふたりで、^{かみ}神さまと^{あの}ともに歩み、
^{かみ}神さまと、^{はな}お話しを^{しま}しました。●

かみ
神さまは、あなたも^{つく}造って^{くだ}下さり、^{かみ}神の^こ子と
なるよう、^{のぞ}望んで^おられます。

かみ
神さまは、アダムを^{つく}造られたように、あなたを^{おとな}大人としては、
^{つく}造られませんでした。

かみ
神さまは、^{はじ}始め、^{あか}赤ちゃんとして、あなたを^{つく}造られました。

かみ
神さまは、あなたの^{せわ}せわをするために、^{とう}お父さん、^{かあ}お母さん
を^{くだ}下さいました。

● 神さまは、アダムを愛したように、あなたも愛しておられます。神さまは、あなたのお父さんにもなりたいのです。●

神さまは、あなたにも幸せになってほしいのです。



あなたにも、しごとがあります。

あなたの手と頭を使うしごとです。

あなたのしごとが、じょうずにできるように、がんばって下さい。

アダムがしたように、神さまを喜ばせて下さい。

● 神さまが言われることをするとき、あなたは幸せになるでしょう。●

あなたのしごとをするとき、神さまに、助けてもらいたいですか。このおいのりをおぼえて、毎朝、神さまに言って下さい。

おいのり

神さま、しごとと遊びをありがとうございます。

わたしのしごとを、助けてください。

きょう、わたしのことばと、行ないが、神さまに喜ばれるようにしてください。



★さあ、この本の問題集を出して、第3課のところの、宿題をやしましょう。